

第49期 未来創造PT 一斉職場会

(単組名) 労働組合

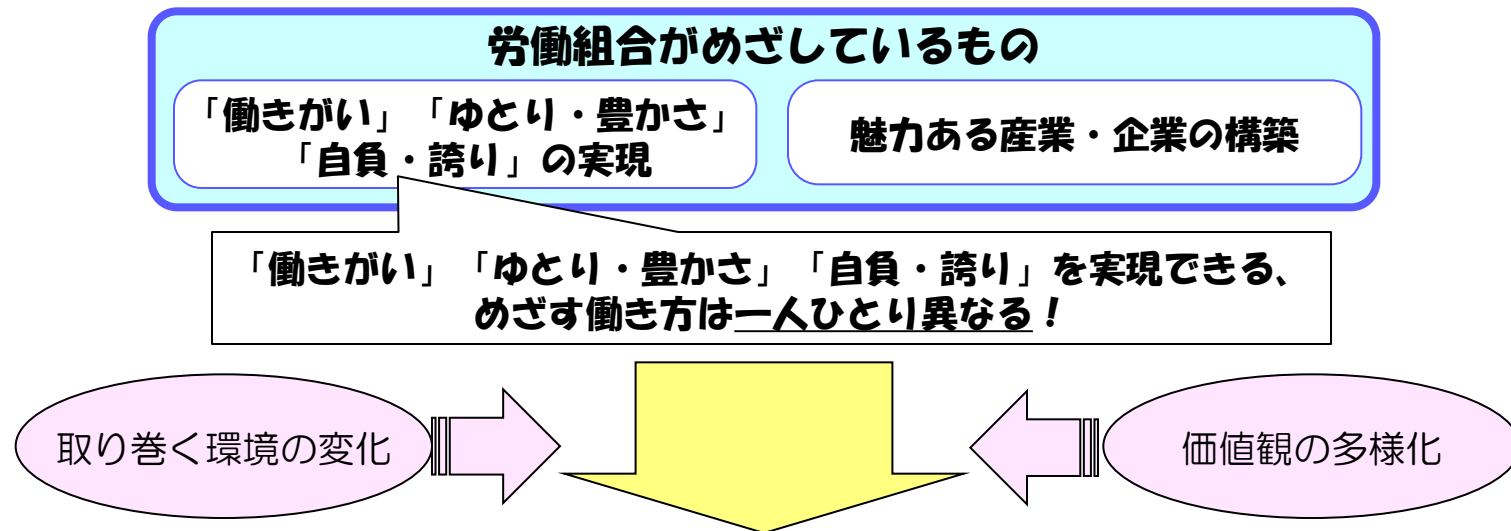
 損害保険労働組合連合会

ー今日のタイムスケジュールー

- はじめに
(2分)
- めざす働き方について
(6分)
- グループワーク 「10年後の私」を考えよう
(45分)
- まとめ
(1分)

1. はじめに

～損保労連 未来創造PTの取り組み～



めざす働き方の実現に向けては・・・

将来の環境変化を予測し、上手に捉えながら働くことがますます重要に！
“一人ひとり”が「自らの働き方を考え、行動する」ことがますます重要に！

－ 未来創造PTの目的 －
組合員一人ひとりが
『創造性豊かな働き』に向けた行動変革を実現できるよう
単組および組合員を支援する

1. はじめに

未来創造PT 49期の取り組み

組合員一人ひとりが将来の環境変化を見据えながら、
自ら「めざす働き方」を考え、行動を変革していく必要性の
理解浸透を図る。

－ 職場会の目的 －

- 10年後の環境をイメージしながら、自らのめざす働き方を考える
- 10年後のめざす働き方を実現するために、今からできることを考える
ことを体験すること

全国の損保グループ産業で働く仲間みんなで、「働きがい」「ゆとり・豊かさ」「自負・誇り」の実現、魅力ある産業・企業の構築に向けて、自らの「めざす働き方」を考えてみましょう！

2. めざす働き方について

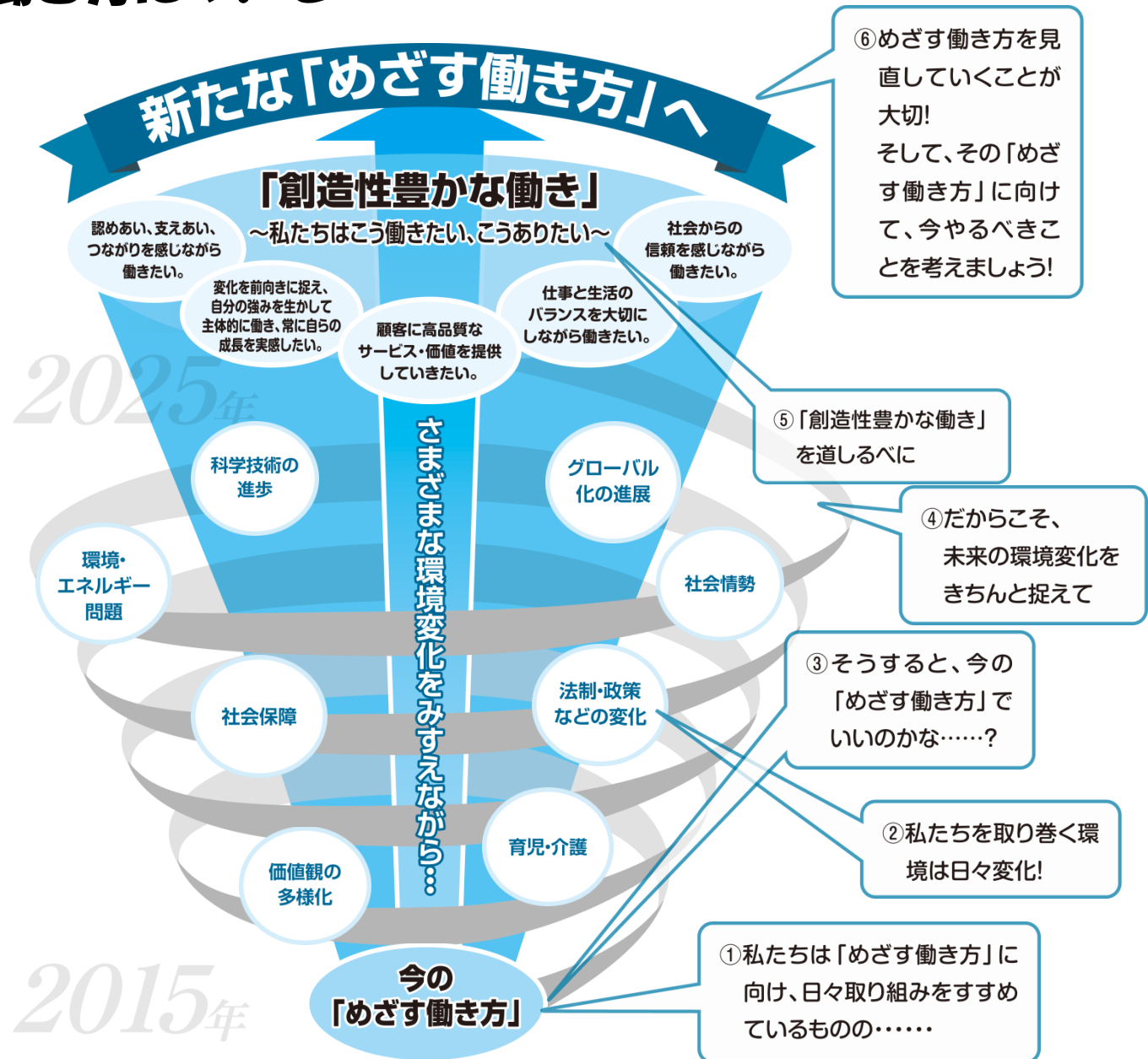
はじめに、取り組みの趣旨・目的や
10年後の環境をイメージ化した映像を見てみましょう。



ワークシートのQRコードにアクセス！

※映像に登場する“10年後の環境”は
のちほど行うワークで「10年後のめざす働き方」を考える際の、
10年後の環境イメージになりますので、しっかり見ておきましょう。

2. めざす働き方について



3. 全体像（ワークの流れ）

一斉職場会ワークシート

「未来の私」を考えよう

今回は10年後の2025年に、あなたが「こうありたい」「こう働きたい」といった姿を考えるとともに、その実現に向けて、今からやっておくべきことを考えましょう。



1 「10年後の環境」をイメージしよう

「10年後の環境シート」を読んで、10年後、私たちが取り巻く環境がどうなっているのかイメージしてみましょう。
※損保グループの環境については、10年後に所属している（し）部門をイメージしてみてください。

「10年後の環境シート」の内容を
「イメージ映像」は

10年後の環境を
イメージ！

2 「10年後のめざす働き方」を考えよう

10年後、自分が「働きたい」「ゆとり・豊かさ」「自負・誇り」を感じる働き方とはどのような働き方でしょうか。
①でイメージした10年後の環境のなかで自分が働いている姿を想像しながら、記入しましょう。

10年後「こうありたい」「こう働きたい」「こういう環境変化であつたとしてもこう働きたい」

あなたの「めざす働き方」

10年後の私の
「働きたい」は？

「8つ働き方」をねらうべし

「創造性豊かな働き方」のキーワードを参考に「働きたい」「ゆとり・豊かさ」「自負・誇り」を感じる働き方を考える
10年後の自分が「こうありたい」「こう働きたい」という姿を、「創造性豊かな働き方」を参考に考えてみましょう。

創造性豊かな働き方	キーワード	めざす働き方の例
経験あり、支えあい、つながりを重んじながら働きたい	「多様性の尊重、受容」「チーム」「コミュニケーション」「ワークライフバランス」	職場の仲間と協力して新しいアイデアを生み出しながら働きたい チームで同じ目標に向かって働きたい 職場の仲間とコミュニケーションを取りながら働きたい
変化を前向きに受け、自分の強みを活かして主体的に働き、常に自分の成長を期したい	「チャレンジ」「自分らしさ」「自分の強み」「創造性」	初めての仕事にどんどんチャレンジしていきたい 自分からできる、自分らしさを活かした仕事で働きたい 知識や経験を積み重ね、成長を期しながら働きたい
仕事と生活のバランスを大切にしながら働きたい	「仕事以外の生活の充実」「ワークライフバランス」	仕事以外の時間や休日にできるような働き方をしたい 職場の仲間と協力して、仕事以外の時間や休日にできるような働き方をしたい
顧客に寄り添ったサービス・価値を提供して働きたい	「顧客に対する付加価値」「顧客満足」「顧客満足につながる働き方」	お客さまの笑顔を見て、お客さまに求められるようになりたい お客さまに満足していただけるサービスを提供したい
社会からの信頼を感じながら働きたい	「誇りの持てる産業・企業」「信頼性」	自分の仕事に責任を持ち、この会社で働いていることを誇りに思えるようになりたい 「この会社で働いている私だから」という理由で誇りに思えるようになりたい

10年後の「役割」をイメージしながら「働きたい」「ゆとり・豊かさ」「自負・誇り」を感じる働き方を考える

「10年後にどんな役割を担いたいのか」と、「その役割でこうありたい、こう働きたい」の順で考えてみましょう。

EX ●仕事では—
(役割) チームに選ばれるリーダーになりたい
(こうありたい、こう働きたい) 日頃からメンバーとコミュニケーションをとって何でも相談しやすい職場をつくりたい
●プライベートでは—
(役割) かけこみママでありたい
(こうありたい、こう働きたい) 仕事の時間とプライベートの時間を区切ってメリハリをつけて働きたい

3 「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」をふまえた行動について考えよう

「10年後の環境」は、あなたの「10年後のめざす働き方」によってマイナスに働くことも、プラスに働くこともあります。「10年後のめざす働き方」の実現のためには、それらの環境変化の影響を認識したり、活用することが大切です。今回のワークで体験してみましょう。

- ① (i) ①で考えた「10年後のめざす働き方」の実現に影響が大きい環境変化は何ですか？ ①でチェックした「10年後の環境」から1つ選んでください。
(ii) 選択した「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスの影響を与えると思う人は「克服ルート」*。
* (iii) マイナスの影響、プラスの影響、両方がある場合は「克服ルート」*と「活用ルート」*の両方を選択してください。
* ②で「10年後のめざす働き方」を達成したい人は、1つを選んでください。
- ② 「10年後のめざす働き方」の実現に向け、「10年後の環境変化」が与える「マイナスの影響を克服する」/「プラスの影響を活用する」ために、10年後にあなたはどのような行動をしていますか？具体的な行動を記入しましょう。
- ③ 10年後にあなたが②で考えたように行動するために、今からできることは何でしょうか？今の自分に足りないことなどを考えながら、記入しましょう。

10年後 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響する？

(i) ①から選択した環境

(ii) あなたの「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えていますか？

10年後 ② 10年後のめざす働き方を実現するために10年後にどう行動する？

今 ③ そのために今からできることは？

将来のために、
今からどうする？

※今回選択しなかったルートは、職場会終了後、考えてみましょう！

今日のワークで「10年後のめざす働き方」と、そのためにやっておくべきことを考えることはできましたか？これからこのワークの考え方で「未来の私」について考えてみましょう！



4. ワーク 1

ワーク 1 : 「10年後の環境」を考えよう

～10年後の環境はどうなっているかな？～

「10年後の環境シート」に目を通して、
10年後、私たちを取り巻く環境がどうなっているか、
頭の中にイメージしてみましょう。〔3分〕

- 「損保業界を取り巻く社会環境」に記載されている内容は、先ほど見た映像ですので、自分に関連する物がないか、あらためて見てみましょう。
- “損保グループ産業の環境” については、10年後に所属している、所属して
いたい部門などをイメージして、そこを中心に読んでみましょう。
(今自分がいる部門にこだわる必要はありません)
- シートの中でイメージできたものにチェックをつけておいてください。

各自、考えてみましょう。

5. ワーク 2-①

ワーク 2 : 「10年後のめざす働き方」を考えよう

～10年後の自分が「働きがい」「ゆとり・豊かさ」
「自負・誇り」を感じる働き方とは？～

10年後の自分が「働きがい」「ゆとり・豊かさ」「自負・誇り」を感じる
働き方とはどのようなものでしょうか。

ワーク 1 でイメージした10年後の環境のなかで
自分が働いている姿を想像しながら、記入しましょう。[8分]

- 頭の中にイメージした環境のなかで、「10年後の自分はこうありたい」「10年後の自分はこうに働いていたい」という姿を考えてみましょう。
- ここでいう働き方とは、「このようになりたい」という姿のことを指しており、「時差勤務を活用したい」など、単に制度を活用するにとどまらないようにしましょう。
- ワークシート右上部の“めざす働き方を考えるヒント”や、“ワークシート作成例”を参考に考えてみましょう。

ワークシート 2 に記入しましょう。

6. ワーク 2 - ②

私の「10年後のめざす働き方」、あなたの「10年後のめざす働き方」をグループで共有しましょう。[8分]

- 「10年後こんな環境になっているから、このように働いていたい!」「10年後こんな環境になっていても、このように働いていたい!」といった形で発表しましょう。
- 他人の発表に対し指摘等はせず、「こういう考え方もあるのか」など、自らの新たな気づきにつなげることが大切です。
- お互いの発表を聞いて、新たな気づきがあった場合は、自らの「めざす働き方」に適宜修正を加えましょう。

グループで共有しましょう。

7. ワーク 3 の流れ

ワーク 3 : 「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」を
ふまえた行動について考えよう

1

「10年後のめざす働き方」の実現に
影響の大きい環境変化と
その具体的影響について考えます。

「10年後のめざす働き方」を実現するために、
10年後にあなたが「どのような行動」を
しているか、考えます。

2

3

「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」をふまえた行動について考えよう

「10年後の環境」は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くことも、プラスに働くこともあります。「10年後のめざす働き方」の実現ためには、それらの環境変化の影響を克服したり、活用することが大切です。今日のワークで体験してみよう。

- ① (I) ②で考えた「10年後のめざす働き方」の実現に影響が大きい環境変化は何ですか？ ①でチェックした「10年後の環境」から1つ選んでください。
(II) 選択した「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスの影響を与えると思う人は「克服ルート」、
プラスの影響を与えると思う人は「活用ルート」を選びましょう。
* (II)でマイナスの影響、プラスの影響、両方が浮かんだ人も、どちらかを選びましょう。
(III) 選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えるでしょうか？記入しましょう。
* ②で「10年後のめざす働き方」を複数書いた人は、1つを選んで考えましょう。

※ 「克服ルート」 「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響をどのように克服しているか考えるルート。
「活用ルート」 「10年後のめざす働き方」の実現にプラスに働く環境変化の影響をどのように活用しているか考えるルート。

- ② 「10年後のめざす働き方」の実現に向け、「10年後の環境変化」が与える
「マイナスの影響を克服する」 / 「プラスの影響を活用する」ために、
10年後にあなたがどのような行動をしていますか？具体的な行動を記入しましょう。

- ③ 10年後にあなたが
②で考えたように行
動するために、今か
らできることは何で
しょうか？
今の自分に足りない
ことなどを考えなが
ら、記入しましょう。

10年後 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響する？

- (I) ①から選択した環境 (II) あなたの「10年後のめざす働き方」の実現に
具体的にどのような影響を与えていますか？

(II) 克服ルート
活用ルート
※

10年後 ② 環境変化の影響を克服、活用するために10年後にどう行動する

今 ③ そのために今からできることは？

3

10年後に②で考えたように行動するために、
今からどんなことをしておけばいいか、考えます。

8. ワーク 3-①(i)

3 「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」をふまえた行動について考えよう

「10年後の環境」は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くことも、プラスに働くこともあります。「10年後のめざす働き方」の実現のためには、それらの環境変化の影響を克服したり、活用することが大切です。今回のワークで体験してみましょう。

- ① (i) ②で考えた「10年後のめざす働き方」の実現に影響が大きい環境変化は何ですか？ ①でチェックした「10年後の環境」から1つ選んでください。
 (ii) 選択した「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスの影響を与えると思う人は「克服ルート」*。
 プラスの影響を与えると思う人は「活用ルート」*を選びましょう。
 * (ii) でマイナスの影響、プラスの影響、両方が浮かんだ人も、どちらかを選びましょう。
 (iii) 選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えるでしょうか？記入しましょう。
 * ②で「10年後のめざす働き方」を複数書いた人は、1つを選んで考えましょう。

※「克服ルート」 「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響をどのように克服しているか考えるルート。
 「活用ルート」 「10年後のめざす働き方」の実現にプラスに働く環境変化の影響をどのように活用しているか考えるルート。

- ② 「10年後のめざす働き方」の実現に向け、「10年後の環境変化」が与える
 「マイナスの影響を克服する」/ 「プラスの影響を活用する」ために、
 10年後にあなたはどのような行動をしていますか？具体的な行動を記入しましょう。

- ③ 10年後にあなたが
 ②で考えたように行
 動するために、今か
 らできることは何で
 しょうか？
 今の自分に足りない
 ことなどを考えなが
 ら、記入しましょう。

「克服ルート」の人は、めざす働き方の実現にマイナスとなる影響を10年後にどのように克服しているのか
 「活用ルート」の人は、めざす働き方の実現にプラスとなる影響を10年後にどのように活用しているのか
 を考えましょう。

10年後 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響する？	10年後 ② 環境変化の影響を克服、活用するために10年後にどう行動する？	今 ③ そのために今からできることは？
(i) ①から選択した環境 (ii) あなたの「10年後のめざす働き方」の実現に 具体的にどのような影響を与えていますか？ (iii) 克服ルート (iv) 活用ルート		

※「克服ルート」 「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響をどのように克服しているか考えるルート。
 「活用ルート」 「10年後のめざす働き方」の実現にプラスに働く環境変化の影響をどのように活用しているか考えるルート。

今日のワークで「10年後のめざす働き方」と、そのためにやっておくべきことを考えることはできましたか？これからもこのワークの考え方で「未来の私」について考えてみましょう！

ワーク2で考えた「10年後のめざす働き方」の実現に 影響が大きい環境変化は何ですか？ [3分]

- 10年後の環境は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くものも、プラスに働くものもあります。
- 「10年後の環境シート」を見ながら、影響が大きいと思うものを考えてみましょう。
 また、フリーで記入しても構いません。

「10年後の環境シート」を参考に、ワークシート3①(i)に記入しましょう。

9. ワーク 3-① (ii)

3 「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」をふまえた行動について考えよう

「10年後の環境」は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くことも、プラスに働くこともあります。「10年後のめざす働き方」の実現のためには、それらの環境変化の影響を克服したり、活用することが大切です。今回のワークで体験してみましょう。

① (i) ②で考えた「10年後のめざす働き方」の実現に影響が大きい環境変化は何ですか？ ①でチェックした「10年後の環境」から1つ選んでください。

(ii) 選択した「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスの影響を与えると考える人は「克服ルート」、

プラスの影響を与えると考える人は「活用ルート」を選びましょう。

※ (ii) でマイナスの影響、プラスの影響、両方が浮かんだ人も、どちらかを選びましょう。

(iii) 選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えるでしょうか？記入しましょう。

※ ②で「10年後のめざす働き方」を複数書いた人は、1つを選んで考えましょう。

※ 「克服ルート」 「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響をどのように克服しているか考えるルート。

「活用ルート」 「10年後のめざす働き方」の実現にプラスに働く環境変化の影響をどのように活用しているか考えるルート。

② 「10年後のめざす働き方」の実現に向け、「10年後の環境変化」が与える

「マイナスの影響を克服する」/ 「プラスの影響を活用する」ために、

10年後にあなたはどのような行動をしていますか？具体的な行動を記入しましょう。

③ 10年後にあなたが

②で考えたように行

動するために、今か

らできることは何で

しょうか？

今の自分に足りない

ことなどを考えなが

ら、記入しましょう。

10年後 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響する？	10年後 ② 環境変化の影響を克服、活用するために10年後にどう行動する？	今 ③ そのために今からできることは？
(i) ①から選択した環境 (ii) 選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えていますか？	(iii) 選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えるでしょうか？	

※ ①で選択したルートは、環境変化後、考えましょう！

今日のワークで「10年後のめざす働き方」と、そのためにやっておくべきことを考えることができましたか？これからもこのワークの考え方で「未来の私」について考えてみましょう！

① (i) で選んだ「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現に
 マイナスの影響を与えると考える人は「克服ルート」、
 プラスの影響を与えると思う人は「活用ルート」を選びましょう。[1分]

○これから考えていくのが「環境変化を克服している行動」なのか、「環境変化を活用している行動」なのかを選びましょう。

「克服ルート」：「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響をどのように克服しているかを考えるルート

「活用ルート」：「10年後のめざす働き方」の実現にプラスに働く環境変化の影響をどのように活用しているかを考えるルート

ワークシート 3 ①(ii) 「克服ルート」「活用ルート」、どちらかをチェックしましょう。

10. ワーク 3 - ① (iii)

3 「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」をふまえた行動について考えよう

「10年後の環境」は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くことも、プラスに働くこともあります。「10年後のめざす働き方」の実現のためには、それらの環境変化の影響を克服したり、活用することが大切です。今回のワークで体験してみましょう。

- ① (i) ②で考えた「10年後のめざす働き方」の実現に影響が大きい環境変化は何ですか？ ①でチェックした「10年後の環境」から1つ選んでください。
 (ii) 選択した「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスの影響を与えると思う人は「克服ルート」、
 プラスの影響を与えると思う人は「活用ルート」を選びましょう。
 * (ii)でマイナスの影響、プラスの影響、両方が浮かんだ人も、どちらかを選びましょう。
 (iii) 選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えるでしょうか？記入しましょう。
 * ②で「10年後のめざす働き方」を複数書いた人は、1つを選んで考えましょう。

※「克服ルート」「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響をどのように克服しているか考えるルート。
 「活用ルート」「10年後のめざす働き方」の実現にプラスに働く環境変化の影響をどのように活用しているか考えるルート。

- ② 「10年後のめざす働き方」の実現に向け、「10年後の環境変化」が与える
 “マイナスの影響を克服する” / “プラスの影響を活用する” ために、
 10年後にあなたはどのような行動をしていますか？具体的な行動を記入しましょう。

「克服ルート」の人は、めざす働き方の実現にマイナスとなる影響を10年後にどのように克服しているのか
 「活用ルート」の人は、めざす働き方の実現にプラスとなる影響を10年後にどのように活用しているのか
 を考えましょう。

- ③ 10年後にあなたが
 ②で考えたように行
 動するために、今か
 らできることは何で
 しょうか？
 今の自分に足りない
 ことなどを考えなが
 ら、記入しましょう。

10年後 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響するか？	10年後 ② 環境変化の影響を克服、活用するために10年後にどう行動する？	今 ③ そのために今からできることは？
(i) ①から選択した環境 (ii) あなたの「10年後のめざす働き方」の実現に 具体的にどのような影響を与えていますか？ ☐ 克服ルート ☐ 活用ルート		

※9回選択しなかったルートは、順番が終了後、考えてみましょう！

今日のワークで「10年後のめざす働き方」と、そのためにやっておくべきことを考えることはできましたか？これからもこのワークの考え方で「未来の私」について考えてみましょう！

選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に
 具体的にどのような影響を与えるでしょうか？ [4分]

- 選択した環境変化が、「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えるのかを考え、ワークシートに記入します。

“克服ルート” : 「10年後のめざす働き方」の実現にどのようなマイナスの影響を与えるのか
 “活用ルート” : 「10年後のめざす働き方」の実現にどのようなプラスの影響を与えるのか

ワークシート作成例などを参考に、ワークシート 3 ①(iii)に記入しましょう。

11. ワーク 3 - ②

3 「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」をふまえた行動について考えよう

「10年後の環境」は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くことも、プラスに働くこともあります。「10年後のめざす働き方」の実現のためには、それらの環境変化の影響を克服したり、活用することが大切です。今回のワークで体験してみましょう。

- (i) ②で考えた「10年後のめざす働き方」の実現に影響が大きい環境変化は何ですか？ ①でチェックした「10年後の環境」から1つ選んでください。

(ii) 選択した「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスの影響を与えると思う人は「克服ルート」、プラスの影響を与えると思う人は「活用ルート」を選びましょう。

※ (ii) でマイナスの影響、プラスの影響、両方が浮かんだ人も、どちらかを選びましょう。

(iii) 選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えるでしょうか？記入しましょう。

※ ③で「10年後のめざす働き方」を複数書いた人は、1つを選んで考えましょう。
- 「10年後のめざす働き方」の実現に向け、「10年後の環境変化」が与える「マイナスの影響を克服する」 / 「プラスの影響を活用する」ために、10年後にあなたはどのような行動をしていますか？具体的な行動を記入しましょう。
- 10年後にあなたが②で考えたように行動するために、今からできることは何でしょうか？今の自分に足りないことなどを考えながら、記入しましょう。

10年後 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響する？	10年後 ② 環境変化の影響を克服、活用するために10年後にどう行動する？	今 ③ そのために今からできることは？
(i) ①から選択した環境 (ii) あなたの「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えていますか？ ☐ 克服ルート ☐ 活用ルート		

※ ①で選択したルートは、結果が分かった後、考えてみましょう！

今日のワークで「10年後のめざす働き方」と、そのためにやっておくべきことを考えることができましたか？これからもこのワークの考え方で「未来の私」について考えてみましょう！

「10年後のめざす働き方」の実現に向け、
 ワーク 3 - ① (iii) で記入した「10年後の環境変化」が与える
 “マイナスの影響を克服する” / “プラスの影響を活用する” ために、
 10年後にあなたはどのような行動をしていますか？ [5分]

- “克服ルート” の人は、めざす働き方の実現にマイナスとなる影響を
 10年後にどのように克服しているのか
- “活用ルート” の人は、めざす働き方の実現にプラスとなる影響を
 10年後にどのように活用しているのか
- “10年後の私” がとっている行動を、考えましょう。

ワークシート 3 ②に記入しましょう。

12. ワーク 3 - ②

今、ワーク 3 - ②で考えた、10年後の行動を
隣の人と共有しましょう。
[5分]

- 「こういう環境変化がこのように影響するから、私はこういう行動で環境変化が与える影響を克服している」「こういう行動で環境変化が与える影響を活用している」といった形で発表しましょう。
- まだワーク 3 - ②（10年後の行動）が全部できていない場合は、自らの考えたところまでを発表することでかまいません。
- お互いの発表を聞いて、もし、ワークが上手くすすんでいない人がいる場合は、他の人が「自分ならこういう行動をするのではないか」など、自らの考えを伝えてあげましょう。

13. ワーク 3-③

3 「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」をふまえた行動について考えよう

「10年後の環境」は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くことも、プラスに働くこともあります。「10年後のめざす働き方」の実現のためには、それらの環境変化の影響を克服したり、活用することが大切です。今回のワークで体験してみましょう。

- ① (i) ②で考えた「10年後のめざす働き方」の実現に影響が大きい環境変化は何ですか？ ①でチェックした「10年後の環境」から1つ選んでください。
(ii) 選択した「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスの影響を与えると思う人は「克服ルート」*。
プラスの影響を与えると思う人は「活用ルート」*を選びましょう。
* (ii) でマイナスの影響、プラスの影響、両方が浮かんだ人も、どちらかを選びましょう。
(iii) 選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えるでしょうか？記入しましょう。
* ②で「10年後のめざす働き方」を複数書いた人は、1つを選んで考えましょう。
 - ② 「10年後のめざす働き方」の実現に向け、「10年後の環境変化」が与える「マイナスの影響を克服する」/「プラスの影響を活用する」ために、10年後にあなたはどのような行動をしていますか？具体的な行動を記入しましょう。
 - ③ 10年後にあなたが②で考えたように行動するために、今からできることは何でしょうか？今の自分に足りないことなどを考えながら、記入しましょう。
- ※ 「克服ルート」 「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響をどのように克服しているか考えるルート。
「活用ルート」 「10年後のめざす働き方」の実現にプラスに働く環境変化の影響をどのように活用しているか考えるルート。

10年後 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響する？	10年後 ② 環境変化の影響を克服、活用するために10年後にどう行動する？	今 ③ そのために今からできることは？
(i) ①から選択した環境 (ii) ①から選択した環境が「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えていますか？ (iii) ②で「10年後のめざす働き方」を複数書いた人は、1つを選んで考えましょう。	「克服ルート」の人は、めざす働き方の実現にマイナスとなる影響を10年後にどのように克服しているのか 「活用ルート」の人は、めざす働き方の実現にプラスとなる影響を10年後にどのように活用しているのか を考えましょう。	10年後にあなたが②で考えたように行動するために、今からできることは何でしょうか？今の自分に足りないことなどを考えながら、記入しましょう。

※ ③を選択しなかったルートは、職場会終了後、考えてみましょう！

今日のワークで「10年後のめざす働き方」と、そのためにやっておくべきことを考えることはできましたか？これからもこのワークの考え方で「未来の自分」について考えてみましょう！

10年後にあなたがワーク 3-②で考えたように行動するために、
今からできることは何でしょうか？
[5分]

- 「そのときの行動」を10年後に実際にできるために
「今足りないもの」「もっと伸ばしておくこと」は何か？を考えてみましょう。

ワークシート 3-③に記入しましょう。

14. まとめ

**一人ひとりが、将来の環境変化を見据えながら、
自ら「めざす働き方」を考え、
行動を変革していくことが大事です！**

- これからも、私たちを取り巻く環境は常に変化していきます。
- これからの環境変化にも柔軟に対応しながら、今日のワークのようなやり方で、自らの「めざす働き方」を見直していきましょう！